

北海道いぶり東部地震及び台風 21 号  
北海道内被災地支援基金(通称「いぶり基金」)

## 活動報告



## 北海道胆振東部地震の被災地の現状・いぶり基金の実績

地震の発災から2年が経ち、仮設住宅の終了が近づいてきました。「新しい居住先でのコミュニティ形成」「地域の人たち同士の支えあい活動」など仮設後を見据えた支援が行政・社協・NPO等の連携のもとで行われています。フェーズの変化とともに被災後に立ち上がった被災地の団体や活動も増えてきています。

### 2019年9月～2020年8月までの助成団体一覧

#### 第4回(2019年7月8日決定) 総額：90万円

団体名	事業名	助成額
一般社団法人北海道介護福祉士会	介護福祉士の災害ボランティア活動および研修	10万円
NPO ファシリテーションきたのわ	情報共有会議における会議進行、議事録作成、板書などの活動	20万円
石狩思いやりの心届け隊	【農業への支援活動】被災地において発生した修繕や整備、片付け等。重機作業・運搬作業・営農補助など、通常では必要のない作業を支援	20万円
チーム皆花(食愛カフェ Mina* Hana～皆花～)	被災地での炊き出し活動(一般的な炊き出しではケア出来ない範囲の対応、アレルギー等のマイノリティー支援についての啓蒙含む)	20万円
北海道足湯隊	足湯活動による心身のケア、被災された方の不安や身体状況の変化をつぶやきとして記録する等の活動	20万円

#### 第5回(2020年1月27日決定) 総額：192.9万円

団体名	事業名	助成額
NPO 法人北海道市民環境ネットワーク	厚真の森づくりを、タネ採り～タネ播き～育苗～植栽の一連の活動を行いながら、ふるさとの自然環境と防災について学ぶ	30万円
北広島市大曲並木3丁目災害復興委員会	今後の復旧工事に向けた情報発信と、みなし仮設で暮らす被災者とも交流会をもちながら、地域の復興を支える	30万円
まちイキ Lab	仮設住宅入居者を対象とした、コミュニケーション機会づくり	12.9万円
イチカラ実行委員会	厚真町民及び町外から訪れる方々が接点を持てる場所を整備	30万円
NPO ファシリテーションきたのわ	月1回被災3町で開催されている情報共有会議(北の国会議)での会議支援(事前打合せ、進行、板書、議事録、会議設営など)を実施	30万円
北海道災害復旧復興支援ボランティア	自助・共助を中心とした防災意識の向上を目的に、地域住民との意見交換、ボランティアのスキルアップを実施	30万円
MUKAWAKARA	むかわ町豊城地区の被災家屋復旧事業	30万円

第6回(2020年4月28日決定) 総額：150万円

団体名	事業名	助成額
NPO 法人アグリコミュニティ千歳	大地震の復興に向けての原風景再興と新ビジネス創出の事業	30万円
北海道足湯隊	足湯サロンを通じた被災者のための心身のケアとコミュニティ形成支援活動	30万円
NPO 法人とあさ村	オーガニック貸し農園「みんなの畑」事業	30万円
一般社団法人 Wellbe Design	思い出の品のサルベージ活動「Omoidori Project」	30万円
NPO 法人日本ノルディックウォーキング学校	ノルディックウォーキングとポールストレッチングで住民の健康づくり活動	30万円

第7回(2020年7月22日決定) 総額：168万円

団体名	事業名	助成額
オフィスあつぷ・ろーど	中学・高校生のためのサードプレイス『Light House』プロジェクト	28万円
いのちをつなぐチャリティマルシェ	「あびら☆うたごはん」及び「あびら☆援農活動」	20万円
一般社団法人 Wellbe Design	三者連携構築のための「むかわ町復興支援ネットワーク」活動	25万円
厚真町商工会	震災復興応援の劇団公演を厚真町に誘致する事業	25万円
NPO ボラギャング	「女性に優しい復興と自立の構築」いぶりからの発信プロジェクト	25万円
一般社団法人北海道介護福祉士会	災害ボランティア活動／災害ボランティア育成・災害時の感染対策研修	25万円
石狩思いやりの心届け隊	被災者支援（技術的支援・コミュニティ作り支援等）	20万円

---

いぶり基金にいただいた寄付総額は2020年8月末まででおよそ**750万円**になりました。みなさまのご支援によって2019年7月(第4回)～2020年7月(第7回)の1年間で延べ**24団体**に**560.9万円**を助成することができました。感謝申し上げます。

## 第4回助成 一般社団法人 北海道介護福祉士会 「介護福祉士の災害ボランティア活動および研修」

### 事業概要

胆振東部地震情報共有会議へ出席し情報収集をしたり、北海道足湯隊に参加、また防災ボランティア研修を開催する。

### 助成を受けて

北海道足湯隊には、今年度6回（延べ18名）の派遣が出来、また、2019年9月1日には、「防災ボランティア養成講座」として、25名の参加を頂いての研修が実施できました。

防災ボランティア・フットケア研修会



足湯活動の様子



## 第4回助成 北海道足湯隊

### 「足湯を通し、被災された方の心身のケアを行う事業」

#### 事業概要

胆振の被災3町において足湯サロンを開催し、足湯活動による心身のケア、被災された方の不安や身体状況の変化をつぶやきとして記録する等の活動を行う。

#### 助成を受けて

この度は、貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございました。

北海道足湯隊は、主に胆振3町で足湯サロンを実施していますが、発足から1年半が経過し、しだいに他の支援団体や地元住民組織と連携しての活動が増えてきました。足湯隊員の増員、活動場所の増加に伴い、活動継続のための交通費に不足が生じておりましたが、いぶき基金の助成を受けたことにより、多くの方に足湯を受けていただく機会を設けることが出来ました。今後も地域の方の声に耳を傾け、寄り添う活動を継続していきたいと考えておりますので、お力添えをいただけますよう、お願いいたします。





## 第5回助成 北広島市大曲並木3丁目災害復興委員会

### 「被災地区における復旧工事情報発信」

#### 事業概要

北広島市大曲並木3丁目においては復旧工事が進まず、自宅に戻れずみなし仮設で生活している人が多く、コミュニティを離れて不安を抱える人が多い現状を踏まえ、今後の復旧工事に向けた情報発信と、みなし仮設で暮らす被災者とも交流会をもちながら、地域の復興を支える。

#### 助成を受けて

まずはホームページを立ち上げる事ができました。その事により、コミュニティから離れて生活されている被災者の方々のみならず、被害の状況や復興の進捗の状態を広く知っていただくことができました。また、被災者を問わず懇親会を開くことができ、久々の再会、日々の暮らしの悲喜こもごもなど楽しい時間が持てました。「復興だより」も「楽しみにしてるよ!!」と喜んでもらっています。助成いただきありがとうございます。



懇親会の様子

# 「いぶり基金」のこれから

## 北海道災害復興支援基金への思い

寄付者のみなさまの多大なご支援により、2019 年度も胆振東部地震の被災地、被災者支援を行う延べ 24 団体に助成をすることができ、そして助成を受けた団体からは続々と活動報告が届いております。簡単な報告ではありますが、みなさまのお気持ちを無駄にすることなく、被災地支援のために活動する団体の姿が少しでも伝わることを願っております。

2020 年 9 月時点におきまして、いぶり基金の残額は、残り 100 万円を切り、2018 年 9 月 6 日の発災直後から立ち上がったこの基金による活動も、徐々に終わりが見え始めています。今後は、胆振東部地震の復興支援活動の段階を見定め、被災地のニーズに応える助成を行うべく、災害支援に関わる団体との情報交換に努めていきます。

それと同時に、北海道 NPO ファンドは、北海道内の中間支援団体に属する有志や情報共有会議に参加する有志とともにプロジェクトチームを結成し、災害時の助成の在り方について議論を重ねてまいりました。

胆振東部地震を経験した関係者による活発な議論を経て、2020 年 1 月、平時における防災活動への助成を含む、より災害に即応できる体制を目指した「北海道災害復興支援基金」が造成されました。

北海道災害復興支援基金においては、胆振東部地震における経験を活かし、非常のときに NPO・市民団体の活動をただちに支援できる運営体制を目指します。同時に、同基金の趣旨を広く社会に伝え、幅広くご支援を募り、災害に備えます。

基金造成の段階では、新型コロナウイルス感染症は流行していませんでしたが、2020 年 3 月になり、プロジェクトチームは、新型コロナウイルス感染症への対策活動についても支援対象とすることを決めました。過去の災害支援のノウハウを絶やさず活かすことを目指して立ち上がった基金ですが、早々に経験したことのないような感染症の流行、特にその甚大な社会的影響への支援という課題に直面することになりました。試行錯誤は現在も続いています。プロジェクトチームのメンバーは、胆振東部地震における経験がきっと活かされるはずだという思いを抱いています。それはおそらく支援してくださったみなさまや、被災地で懸命に復興支援活動に取り組んだ団体の姿が思い浮かぶからであろうと思います。

みなさまのご支援に改めまして感謝申し上げますとともに、いぶり基金を引き継ぐものとしての北海道災害復興支援基金へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

(北海道災害復興支援基金 プロジェクトチーム一同)

# 北海道いぶり東部地震及び台風 21 号

北海道内被災地支援基金(通称「いぶり基金」)

## 活動報告



発行／認定 NPO 法人北海道 NPO ファンド  
064-0808 札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ星園 201  
TEL : 011-200-0973 FAX : 011-200-0974  
<https://nproject.hokkaido.jp/>  
[npofund@npo-hokkaido.org](mailto:npofund@npo-hokkaido.org)